

今まで家で使っていたパソコンや車を事業に使うことにしたのですが、どう処理すればいいのでしょうか？

Point

- ①家事で使っていた持家や自動車、パソコンなどの備品も、事業に転用する場合には固定資産として、減価償却費を計上することができます。
- ②その固定資産の取得日から事業転用日までの家事で使ってきた期間は、通常の1.5倍の耐用年数で定額法によって減価償却をしたものとして減価償却費を計算します。
- ③②で計算した減価償却費を引いた残りの金額を固定資産台帳に登録し、今後の減価償却を行います。

個人事業の場合、今まで家庭で使ってきた自動車やパソコン、プリンターといった固定資産をそのまま事業に転用したり、持ち家の一部を事務所として使うことはよくある話です。その際の処理ですが、新規取得した場合と同様、固定資産台帳に登録し減価償却を行います。ただ新規取得の場合と違って、**登録の際に一工夫が必要になってきます**。新規取得の場合は

買った金額を固定資産台帳に登録するのですが、中途転用の場合取得日から事業転用日までの期間の減価償却費を計算する必要があります。

固定資産台帳に登録する際、「期首償却累計額」の欄に、買った金額から〇〇ページの耐用年数表を1.5倍した年数で、取得日から事業転用日まで（半年未満の端数は切り捨て、半年以上の端数は切り上げ）定額法で償却したとして計算した減価償却費を入力します。

例：家庭で2年間使用した乗用車（購入額200万円。通常の耐用年数6年。）を事業転用した。

①通常の耐用年数6年を1.5倍して9年とする。

②9年の耐用年数で2年間定額法で償却したとして、減価償却費を計算する。

(イ) 次ページの償却率表で、「定額法・9年」に当てはまる償却率を探す(0.112)

(ロ) 1年分の償却費(200万円×0.112=22万4千円)を計算する。

(ハ) (ロ)の金額に事業転用までの期間をかける。(22万4千円×2年=44万8千円)

③次のページの様に仕訳日記帳と固定資産台帳に入力する。

通常の固定資産の登録に加えて、取得日に「購入日」、事業供用開始日に「事業転用日」、期首償却累計額に「(ハ)の44万8千円」を入力します。

償却率表

※最初の取得・使用開始日が平成19年4月1日より前か後かで使い分けます。

耐用年数	(平成19年4月1日以後)	(平成19年3月31日以前)	耐用年数	(平成19年4月1日以後)	(平成19年3月31日以前)
	定額法の償却率	定額法の償却率		定額法の償却率	定額法の償却率
2年	0.500	0.500	26年	0.039	0.039
3年	0.334	0.333	27年	0.038	0.037
4年	0.250	0.250	28年	0.036	0.036
5年	0.200	0.200	29年	0.035	0.035
6年	0.167	0.166	30年	0.034	0.034
7年	0.143	0.142	31年	0.033	0.033
8年	0.125	0.125	32年	0.032	0.032
9年	0.112	0.111	33年	0.031	0.031
10年	0.100	0.100	34年	0.030	0.030
11年	0.091	0.090	35年	0.029	0.029
12年	0.084	0.083	36年	0.028	0.028
13年	0.077	0.076	37年	0.028	0.027
14年	0.072	0.071	38年	0.027	0.027
15年	0.067	0.066	39年	0.026	0.026
16年	0.063	0.062	40年	0.025	0.025
17年	0.059	0.058	41年	0.025	0.025
18年	0.056	0.055	42年	0.024	0.024
19年	0.053	0.052	43年	0.024	0.024
20年	0.050	0.050	44年	0.023	0.023
21年	0.048	0.048	45年	0.023	0.023
22年	0.046	0.046	46年	0.022	0.022
23年	0.044	0.044	47年	0.022	0.022
24年	0.042	0.042	48年	0.021	0.021
25年	0.040	0.040	49年	0.021	0.021
			50年	0.020	0.020

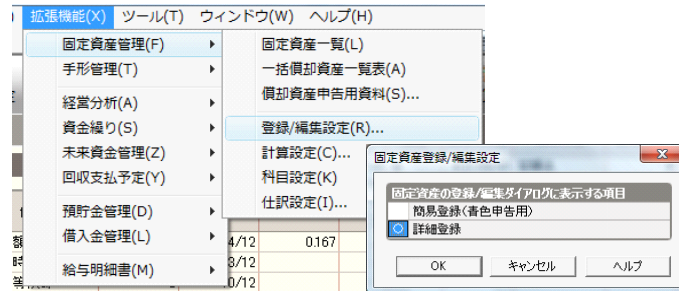
1. 仕訳日記帳への入力

仕訳日記帳

決算	振替	日付	科目	借方勘定科目	借方金額	貸方勘定科目	貸方金額	摘要
19年	09/20	137	車両運搬具	1,552,000	事業主借	1,552,000	車両	事業主借

2. 固定資産台帳への登録

- ①やよいの青色申告のメニューから「拡張機能」の「固定資産管理」の「登録／編集設定」を選ぶ。
- ②次の画面で「詳細登録」に○を切り替える。
(入力後「簡易登録」に戻しておきます)



③次の画面が出るので、必要項目を入力します。

資産コード	重商〇〇	取得年月日	H19/09/20
資産名	重商〇〇	事業供用開始日	H21/09/20
数量	100 台	取得価額	2,000,000 円
勘定科目	車両運搬具	増加事由	新品取得
設置場所		事業供用終了日	
地区情報		減少年月日	
償却資産税	可否区分 非課税	減少事由	未設定

償却可否	償却可
償却方法	定額法
耐用年数	5 年
償却率	0.200
事業専用割合	100.00

圧縮記帳額	0 円
変更取得価額	2,000,000 円
残存価額	円 %
残存可能限度額	円 %
備忘価額	1 円

期首償却累計額	448,000 円
期首帳簿価額	1,552,000 円
当期償却額	133,334 円
期末帳簿価額	1,418,666 円
経費算入額	133,334 円

按分比率	販売管理費	100.00
------	-------	--------

償却状況	火
償却計算基礎額	2,000,000 円
算出償却額	133,334 円
当期償却	増加償却額 0 円
除却額	減少償却額 0 円
	特別償却額 0 円
	当期償却除却額 133,334 円
償却累計額	581,334 円
償却月数	4 / 12